

### 下野市学校教育目標

- 1 自主的に学び、主体的に問題を解決しようとする子どもを育てる。(知)
- 2 豊かな情操と道徳性を備え、礼儀正しい子どもを育てる。(徳)
- 3 自他の生命や人権を尊重し、強い意志と健康な身体をもつ子どもを育てる。  
(体)(高い人権意識)
- 4 勤労・奉仕の精神を理解し、すすんで社会のために尽くそうとする子どもを育てる。  
(勤労奉仕の精神)(他への貢献)
- 5 郷土の伝統と文化や自然に誇りを持ち、自信をもって(国際)社会で活躍できる資質を備えた子どもを育てる。(郷土愛)(異文化理解)

### 下野市小中一貫教育の方向性

#### ◎小中一貫教育の更なる推進

- (1) 9年間の学びをつなぎ、確かな学力、健やかな体の育成、豊かな心の育成を保障する。
- (2) 9年間の一貫した児童生徒理解により、子供たちが安心して学べる場を提供する。
- (3) 郷土への理解を深め、ふるさとを愛する心を育てる教育活動を推進する。
- (4) 「学校運営協議会」の**充実**により、地域とともにある学校づくりを推進する。

### 下野市小中一貫教育推進計画

#### 下野市学校教育計画における小中一貫教育推進の視点

- (1) 連続性のある教育活動の推進と教職員間の連携・協働
  - ① 小中のつながりのある指導方法や指導内容を意識した教育活動を推進する。
  - ② 各中学校区において小中一貫教育推進についての共通理解を図る。
- (2) 外国語・国際教育の推進
  - ① 小中の学びをつなぐ指導の充実を図る。
  - ② グローバル化に対応した国際教育の充実を図る。
- (3) ふるさと学習の推進
  - ① 郷土への理解を深め、ふるさとを愛する心の育成を図る。
  - ② 地場産の食材、伝統的な郷土料理や行事食を生かした食育の推進を図る。
- (4) 家庭教育の推進と地域との連携
  - 地域とともにある学校への理解を深め、学校・家庭・地域 が協働し、更なる連携を図る。